

令和4年度 言語コミュニケーション学科 学習成果

学修成果	
知識・理解	<p>1-1 理解力 授業のテーマや問題の本質を的確にとらえ、正確に理解することができる。</p> <p>1-2 専門知識 専門的な用語の意味や概念を正しく理解することができる。</p> <p>1-3 教養 時事問題や社会マナーなど、社会人に必要な知識を習得することができる。</p>
技能・表現	<p>2-1 コミュニケーション能力 日本語や外国語を用いて、正確に、読み、書き、聞き、話すことができる。</p> <p>2-2 情報リテラシー コンピュータなどのICTを用いて、多様な情報を収集・分析して活用することができる。</p> <p>2-3 資格取得 各種検定試験や資格試験に合格可能な知識を習得することができる。</p>
思考・判断	<p>3-1 課題発見力 さまざまな状況に際して、問題点や課題を発見することができる。</p> <p>3-2 論理的思考力 情報や知識を多方向から論理的に分析することができる。</p> <p>3-3 問題解決力 問題解決に必要な情報や知識を適切に選択することができる。</p>
関心・意欲・態度	<p>4-1 主体性、規律性 人間、社会、文化などにかかわる諸問題について、自主的・自律的に学習することができる。</p> <p>4-2 働きかける力、柔軟性 目標達成のために、他者と協力して行動することができる。</p> <p>4-3 実行力、状況把握力 習得した知識や技能などを活用して、積極的に課題に取り組むことができる。</p>